

研究課題番号	4-2002
研究課題名	両生爬虫類をモデルとした希少種選定の基礎資料整備と保全対象種の簡易同定法の確立およびそれらのワークフローの提案
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	琉球大学
研究代表者名	戸田 守

1. 委員の指摘及び提言概要

違法採集や違法取引の対象となる両生爬虫類の簡易的分類は政策的に喫緊の課題であり、本研究はその期待に応える時機を得た取り組みである。幅広い課題に取り組み、課題によってばらつきがあるものの一定の成果が得られたと評価される。希少種に関して、より簡便な同定方法の確立は必須であり、そこに貢献する成果が得られている。博物館の標本も分子生物学的な解析の対象となる手法の開発に成功したことは高く評価できると考える。難しい研究目標が設定されている場合は期待通りの成果とはいえないものもある。各サブテーマごとに2編の学会誌への公開がある。今後どうすれば保全できるかの議論に結び付くような研究の発展を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A